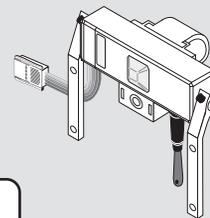


# AnyWire DB A20シリーズ ポカよけターミナル

## A227XB-F02G3-P□□□



交換式レバー入力 取り出し表示灯(緑) 伝送ライン・フラットケーブル出し

このAnyWire System Products Guideは個別製品について記載しています。内容をお読みの上ご理解ください。

■ご使用上のお願い ⇒ アドレス等の設定には、「アドレスライタ ARW-02V1、ARW-04 (Ver.04-1.01以降)、ARW-03 (Ver.2.10以降)」が別途必要です。

### 【安全上のご注意】

安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。

**警告** この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

**注意** この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。

**警告** ○システム安全性の考慮  
本システムは、一般産業用であり安全確保を目的とする機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。  
○設置や交換作業の前には必ずシステムの電源を切ってください。

**注意** ○システム電源  
DC24V安定化電源を使ってください。安定電源でない電源の使用はシステムの誤作動の原因となります。  
○高圧線、動力線との分離  
AnyWire Bittyシリーズは高いノイズマージンを有していますが、伝送ラインや入出力ケーブルと高圧線や動力線とは離してください。  
○コネクタ接続、端子接続  
・コネクタ、接続ケーブルに負荷が掛かったり外れたりしないよう、ケーブル長さ、ケーブル固定方法などに配慮してください。  
・コネクタ内部、また端子台には金属くずなどが混入しないよう注意してください。  
・金属くずによる短絡、誤配線は機器に損傷を与えます。  
○機器に外部からのストレスが加わる様な設置は避けてください。故障の原因となります。  
○伝送ラインが動作している時に、伝送ラインとスレーブユニットの接続を切断したり再接続したりしないでください。誤作動の原因となります。  
○AnyWire Bittyシリーズの電源とSBC(Single Board Controller)やコントローラ等のパラレル信号開閉などに使用しないでください。  
互いの電源系を共通化する事によりシステム障害の原因となる場合があります。  
○AnyWire Bittyシリーズは下記事項に定められた仕様や条件の範囲内で使用してください。

### 【特長】

- ・ AnyWire DB A20シリーズに対応しています。
- ・ 交換式レバースイッチ (入力)  
取り出し指示の表示 (出力)  
機能があります。
- ・ 丸パイプやSUSフレーム用のラインナップがあります。
- ・ 4芯フラットケーブルで伝送と電源供給が可能です。
- ・ 伝送ライン接続部は、リンクコネクタを装着したフラットケーブルになっていますので、すぐ結線ができます。
- ・ 総延長伝送距離は最大200m、接続台数が最大64台です。
- ・ レバーは交換ができます。
- ・ 扉式のポカよけシステムに対応可能な電動アーム付きです。  
角度や時間の選択ができ、棚に柔軟に対応します。  
より確実なピッキングが実現できます。

### 【保証について】

- 保証期間  
納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1箇年とします。
- 保証範囲  
上記保証期間中に、本取扱説明書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行ないます。  
ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。  
(1)需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。  
(2)故障の原因が納入品以外の事由による場合。  
(3)納入者以外の改造、または修理による場合。  
(4)その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。  
ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。
- 有償修理  
保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。  
また保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。
- 製品仕様およびマニュアル記載事項の変更  
本書に記載している内容は、お断りなしに変更させていただく場合があります。

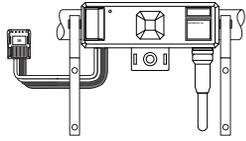
### 【型式】

#### ビット動作

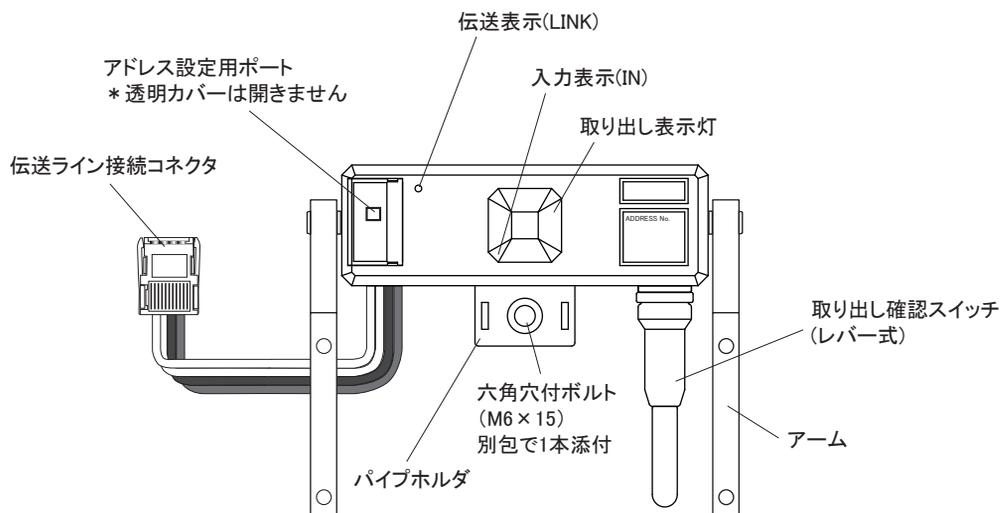
A227XB-F02G3-P	取り出し確認入力 扉開閉+LED(緑)	Hホルダ パイプ取付下締付
A227XB-F02G3-P-H1		H1ホルダ パイプ取付裏締付
A227XB-F02G3-PS		SUSホルダ SUSパイプ取付

## 【梱包品について】

A227XB-F02G3-P□□□ …1台について次の部品が別包にて  
付属されます。  
開梱時にご確認ください。

梱包物	内 容	数量
	A227XB-F02G3-P□□□ 本体	1
	扉取付用補助プレート	2
	扉取付用ねじ (トラス黒ねじ M4×10)	4
	六角穴付ボルト (M6×15)	1

## 【各部の名称】





- 伝送ライン (A20シリーズライン)**  
伝送ラインは、**D、G**を正しく接続してください。
- 伝送ライン敷設**  
伝送ラインには高圧線や動力線を近付けないでください。  
伝送用ケーブルは**AnyWire**マスタユニットの1系統に1本を割り当て、多系統になる場合は各系統毎にケーブルを割り当ててください。多芯ケーブルでまとめると誤動作の原因となります。
- AnyWire伝送ライン異常**  
伝送ライン異常時、出力はリセットされます。
- AnyWireシステムの電源**  
DC24V電源は、**AnyWire**システム専用電源を設けてください。

CC-Link DeviceNet

専用電源を設けてください。

一括電源供給にしてください。

\* 同時出力ONの台数を増やす場合は電源補助線が必要となります。接続は4ページをご覧ください。

■DC24V安定化電源

- ・定格電圧 DC24V
- ・許容電圧 24V~27.6V (リップル0.5Vp-p以内)
- ・電源容量  $[(19mA \times M) + (522mA \times N) + 200(mA)] \times 1.3$

M : 待機状態のターミナル台数  
N : 同時に出力ONさせる台数  
伝送距離 (総延長) 100m以内の場合 : 32台以内  
伝送距離 (総延長) 100mを超え200m以内の場合 : 16台以内

■伝送距離

総延長200m以内  
\*総延長とは、使用したケーブルの合計を指します。

■A227XB-F02G3-P□□□接続台数

- ・専用フラットケーブル使用 (FK4-075-100)
- ・一括電源供給

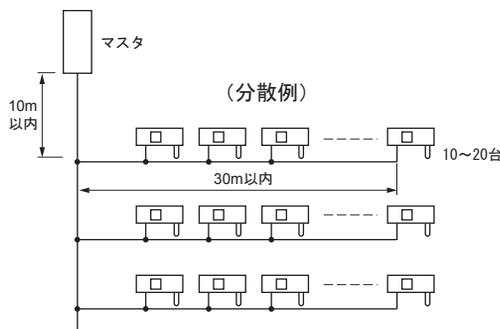
この条件において、1系統に接続可能な台数は、  
・最大64台以内

■A227XB-F02G3-P□□□を同時に出力ONできる点数(台数)は

- ・総延長100m以内の場合 : 32点(32台)以内
- ・総延長100mを超え200m以内の場合 : 16点(16台)以内となります。

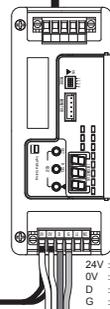
■接続形態

接続形態 (分岐、支線長さ) の制限はありませんが、電力効率を高く得るため、できるだけ均等に分散した状態にしてください。



- 各社 Open Bus に対応する AnyWire ゲートウェイ
- CC-Link-AnyWire DB A20 ブリッジユニット NZ2AWIC2D2
- AnyWire CC-Link ゲートウェイ AG22-C1
- AnyWire DeviceNet ゲートウェイ AG22-D1

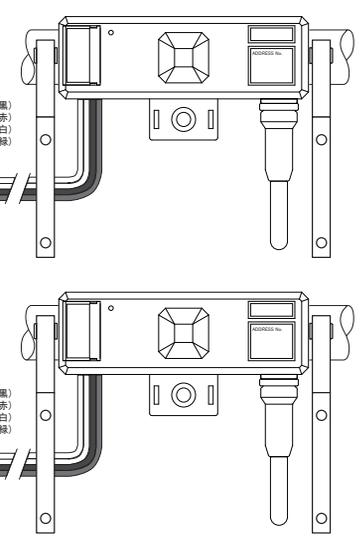
汎用のDC24V安定化電源



24V : 緑  
0V : 白  
D : 赤  
G : 黒

1 : G (黒)  
2 : D (赤)  
3 : 0V (白)  
4 : 24V (緑)

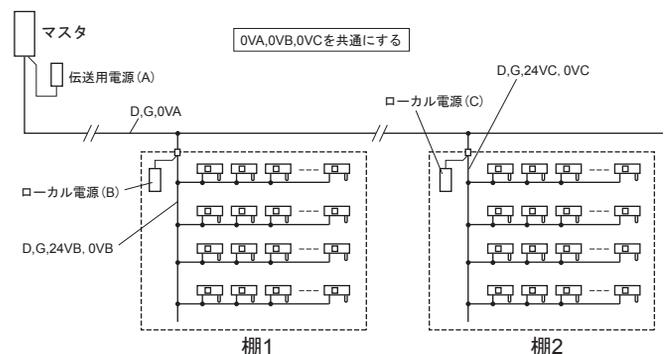
1 : G (黒)  
2 : D (赤)  
3 : 0V (白)  
4 : 24V (緑)



**注意** ターミナータ(AT2)は、伝送波形を安定させるためのモジュールです。伝送ラインで、マスタより最遠端の位置に接続してください。極性がありますのでご注意ください。(正常時LED点灯) 誤接続は誤動作、故障の原因となります。

■接続形態

同時出力ONさせる台数を増やす場合は、棚毎にローカル電源を設けてください。(接続の詳細は4ページをご覧ください)



## 【接続について】

### ■ポカよけターミナルの配線

- 伝送ラインへの配線は、ターミナル背面に出ているコネクタ付ケーブルにて行います。
- 伝送ライン幹線には、専用フラットケーブルをご使用になると便利です。

#### 専用フラットケーブル

型式:FK4-125-100(線径1.25mm<sup>2</sup>/4芯、100m巻)  
適応リンクコネクタ:LP4-WR-10P

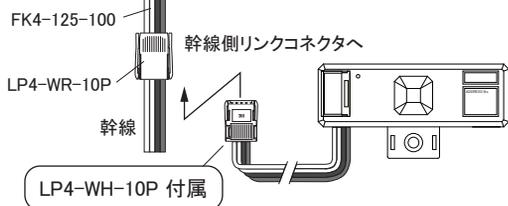
型式:FK4-075-100(線径0.75mm<sup>2</sup>/4芯、100m巻)  
適応リンクコネクタ:LP4-WH-10P

### ■配線色とリンクコネクタピン番号対応例

FK4-125-100	LP4-WR-10P	FK4-075-100	LP4-WH-10P
黒(G)	1	黒(G)	1
赤(D)	2	赤(D)	2
白(0V)	3	白(0V)	3
茶(24V)	4	緑(24V)	4

- 逆接続、短絡の無いように結線してください。
- リンクコネクタのかしめは、安定した作業品質が得られる専用工具の使用をお奨めします。(型式:LP-TOOL)

#### ●結線例



リンクコネクタは雌雄同体のコネクタです。同ピン数のコネクタ同士を結合するだけで「接続」「分岐」が簡単にできます。

#### ⚠注意

接続時、ケーブルを引っ張らないでください。また、ケーブルにストレスを掛けた状態で固定しないでください。接触不良の原因となります。

リンクコネクタの圧接方向にご注意ください。誤接続は、誤動作や故障の原因となります。

コネクタカバーのヒンジ部側が黒線となります。

リンクコネクタ圧接作業の詳細は、弊社別紙マニュアル「フラットケーブルへのリンクコネクタ圧接方法」をご覧ください。(お問い合わせは弊社営業まで)

#### 端末処理時

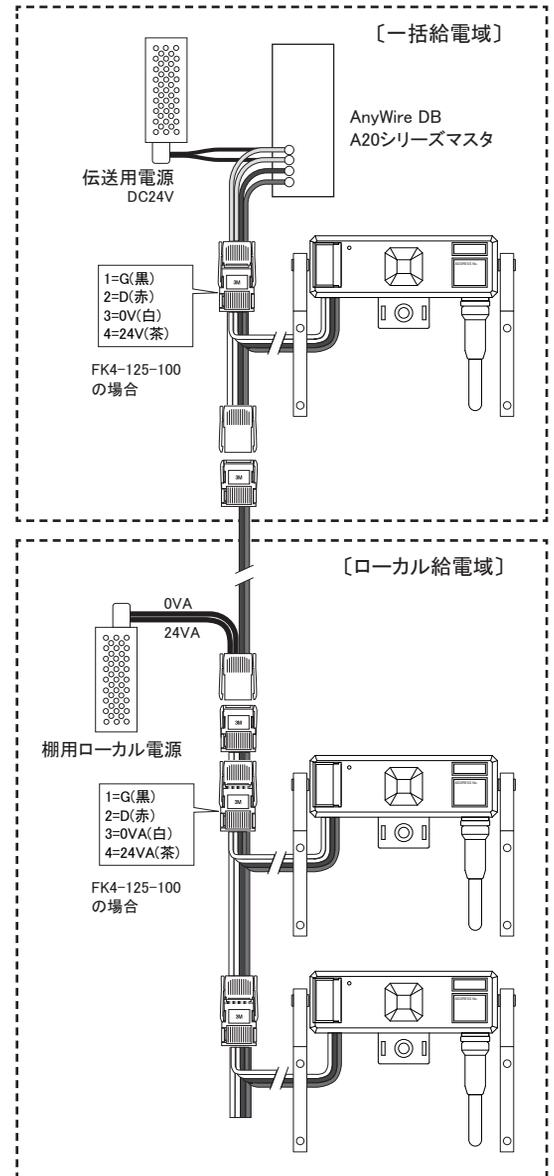


#### 中間処理時



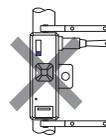
### 【給電構成例】

下図は、実体配線図ではありません。実際の配線に付きましては、ピン配列等をご確認ください。

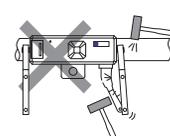


## 【設置場所について】

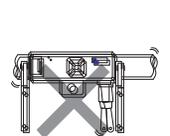
- ・振動や衝撃が直接本体に伝わらない場所
- ・保護構造ではないので、粉塵に直接晒されない場所
- ・金属屑、スパッタ等導体が直接本体にかからない場所
- ・結露しない場所
- ・腐食性ガス、可燃性ガス、硫黄を含む雰囲気のない場所
- ・高電圧、大電流のケーブルより離れた場所
- ・サーボ、インバータ等高周波ノイズを発生するケーブルコントローラより離れた場所



縦には設置しないでください。



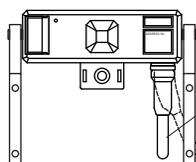
取り出し確認スイッチに過度の力、衝撃を与えないでください。破損する場合があります。(0.49G以内)



常時振動がある場所には設置しないでください。

## 【取り出し確認スイッチについて】

取り出し確認スイッチのレバーは、どの方向にも倒せます。スイッチ操作時は、少なくとも約30°以上レバーを倒し確実にONさせてください。



#### ⚠注意

取り出し確認スイッチに0.49G以上の衝撃を加えると破損する場合があります。また、レバー部に「ねじり」、「下方向に引っ張る」などのストレスが掛かる状態にしないでください。取り出し確認スイッチ破損の原因となります。

## 【始動時にご確認いただきたい事】

台数、アドレス設定、接続が適正に行われた後、通電するとA227XB-F02G3-P□□□の「LINK表示」が点滅します。

### ■点滅以外の状態になった場合

- ・右の表の項目
- ・ご使用のAnyWireマスターユニットの表示及びユーザズマニュアルを参考にして障害要因を取り除いてください。

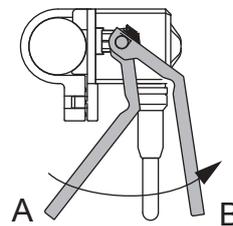
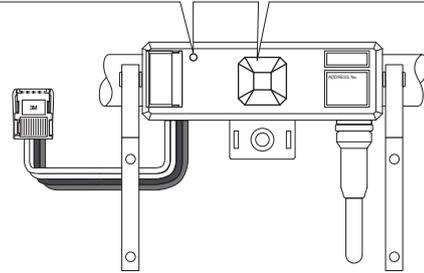
### ■取り出し表示灯が点灯しない

- 取り出し確認スイッチを倒しても入力信号が入らない場合
- ・アドレス設定が伝送点数を超えていないか
- ・コントローラのメモリマップと整合が取れているか
- ・適切なメモリエリアを読み書きしているかなどをご確認ください。

### ■アーム位置がレバーよりパイプ側に回ってしまった(A)場合

始動時、もしくは作業中、アーム(扉)がレバーよりパイプ側に回り込んでしまった場合は、アーム(扉)を手動で手前(取り出し表示灯面の側)に回転させ、おおよそレバー手前の位置(B)になるまで戻してください。  
アーム(扉)は、次の上下動の際正常位置に復帰します。

表示LED	表示状態	モニタ内容
LINK (赤)	点滅   	伝送信号受信
	点灯 	伝送異常
	消灯 	24V電源無し 伝送異常
取り出し表示灯 (緑)	点灯 	取り出し指示



アームを  
レバーの手前付近  
に戻す

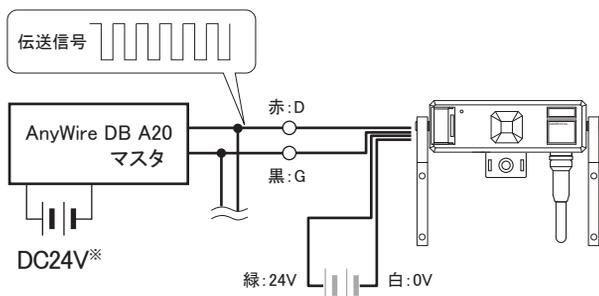
## 【各種設定】

アドレス設定

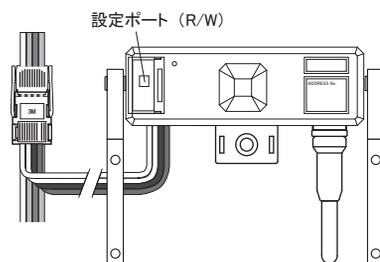
パラメータ設定

### ■アドレスライタ操作の共通手順

必ず AnyWire DB A20 マスタユニットに接続して使用してください。  
操作には アドレスライタが必要です。  
操作方法の詳細は、アドレスライタの製品説明書をご覧ください。



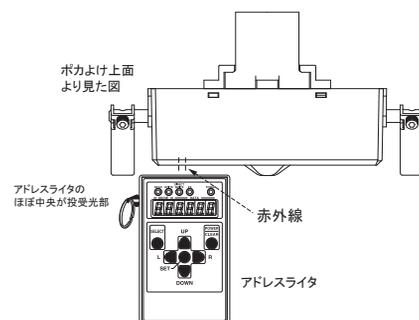
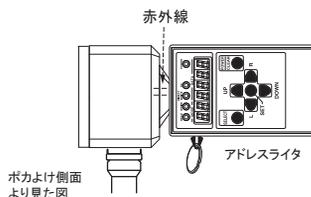
※ 接続する電源は、必ず DC24V 安定化電源をご使用ください。



2. 設定は、全てのターミナルに対し必要です。  
本体の設定ポートにアドレスライタを向けて設定します。  
(設定ポートに投受光部をなるべく近づけてください)



**注意**  
アドレス設定値は重複しないようにしてください。  
伝送障害の原因となります。



## アドレス設定

アドレス番号は、そのターミナルへ伝送フレームの何番目から占有させるかの先頭番号を設定するものです。  
"0~255"の範囲でアドレス番号を設定します。



**注意**  
出荷時は、アドレス番号「0」が設定されています。  
必ずアドレス番号設定値を「0~255」の範囲内に設定してから使用してください。

- ・このターミナルは入力、出力ともに同じアドレス番号となります。
- ・ターミナルに書き込んだアドレス番号を読み出す場合も、アドレスライタをご使用ください。

\* アドレス番号設定の操作方法の詳細は、アドレスライタの製品説明書をご覧ください。

## パラメータ設定

\*パラメータ設定の操作方法の詳細は、アドレスライタの製品説明書をご覧ください。

### ■アーム(扉)開位置の設定

アーム(扉)の開(上げ)角度は、約180°まで8段階に設定できます。  
 棚やワークに扉がぶつかってしまう場合への調整が可能になります。  
 ARW-02V1のアーム(扉)開位置設定で、アーム(扉)を止めたい位置の番号を書き込んでください。

■アーム(扉)開(上げ角度)設定

- ・アドレスライタ(ARW-02V1) : 399.000 モード
- ・アドレスライタ(ARW-04、ARW-03) : パラメータ01

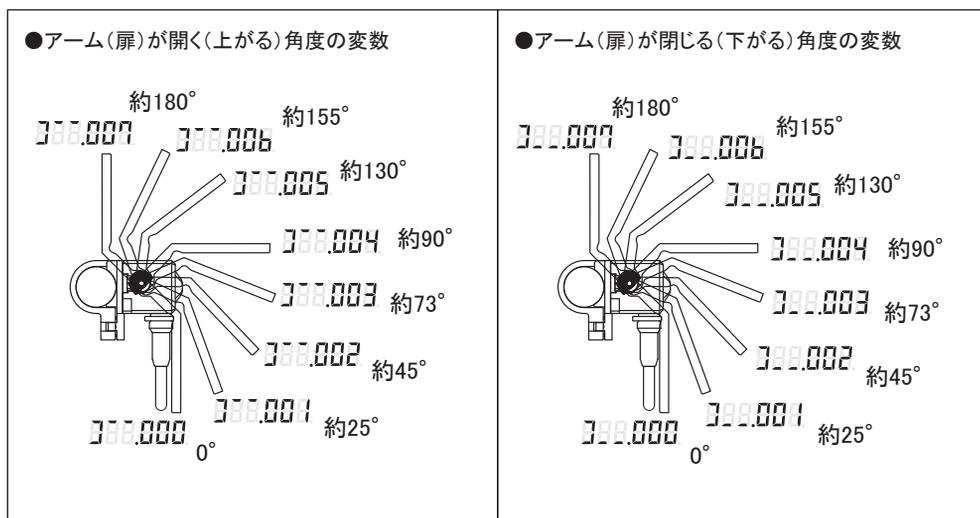
・出荷時:7

■アーム(扉)閉(下げ角度)設定

- ・アドレスライタ(ARW-02V1) : 399.000 モード
- ・アドレスライタ(ARW-04、ARW-03) : パラメータ02

・出荷時:0

※開閉設定は、開位置が閉位置より上になるよう設定してください。



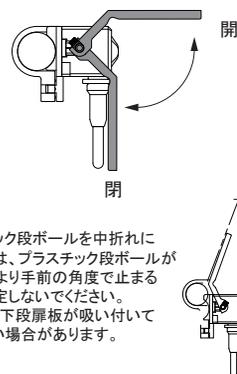
※角度は目安です

### ●アーム(扉)の開閉例

アーム(扉)角度の設定を次のように設定した場合。

開角度 399.004  
 閉角度 399.000

アーム(扉)は約90°の範囲で開閉します。



### ■アーム(扉)動作時間設定

アーム(扉)は、出力をONすると一定時間後に自動的に上がり、出力をOFFすると一定時間後に自動的に下がります。  
 出力をOFFしてからアーム(扉)が下がるまでの遅延時間(閉動作時間)の設定ができます。

■アーム(扉)閉(動作時間)設定

- ・アドレスライタ(ARW-02V1) : 398.000 モード
- ・アドレスライタ(ARW-04、ARW-03) : パラメータ03

・出荷時:1

変数	遅延時間(秒)
0	0.7
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10

#### [動作]

- ① アーム(扉)の出力をONすると一定時間後にアーム(扉)が上がります。
- ② OFFするとその時点より遅延タイムが動作を開始し、設定された遅延時間後にアーム(扉)下がります。  
 設定した遅延時間が経過するより前に、再度取り出し表示灯をONさせると、その時点で遅延タイムはリセットされ、アーム(扉)も上がったままとなります。
- ③ 取り出し表示灯をOFFしアーム(扉)を下げる時は、  
 ・取り出し表示灯をOFFにしておく時間>扉閉動作時間に設定した遅延時間としてください。

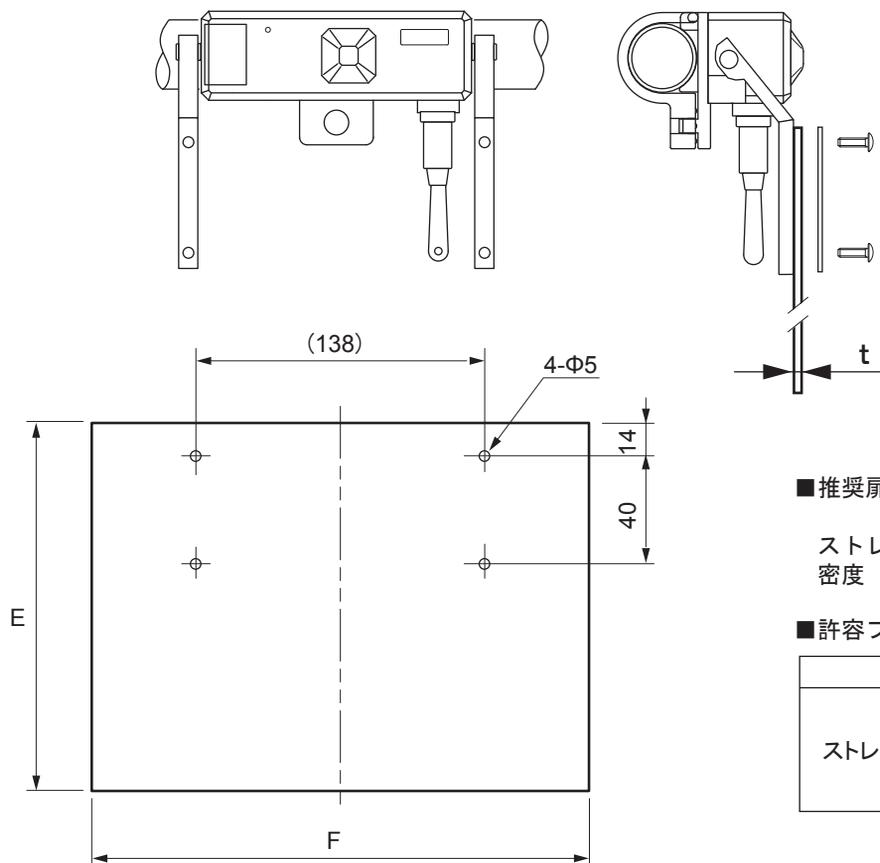
●アーム(扉)閉動作時間設定例

扉閉動作時間の設定を4秒で設定した場合。 398.004

アーム(扉)閉信号がON→OFFになった後、約4秒経つと、アーム(扉)は自動的に閉位置になります。

## 【扉の取り付け方法】

アームに板を取り付けると、部品棚に蓋をする扉になります。  
 板にはプラスチック段ボール等の軽量で強度を持つ素材が適します。  
 このターミナルで駆動できる材質とサイズ例を示します。



M4トラスねじ標準締め付けトルク : 1.27N・m

### ■推奨扉用素材

ストレート : 厚さ3mmのプラスチック段ボール  
 密度 : 500g/m<sup>2</sup>以下

### ■許容プラスチック段ボール寸法(単位 : mm)

	E	F	t
ストレート	210	600	3
	250	400	
	300	300	
	360	200	

### [参考]

#### 中折れ扉の場合

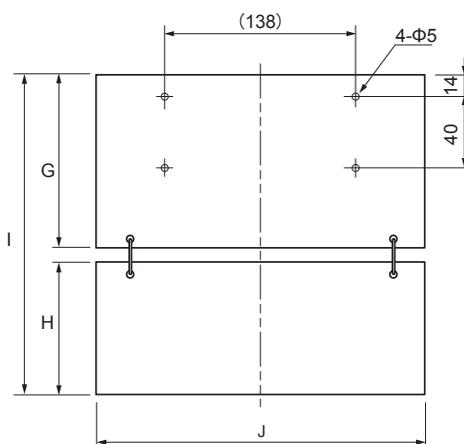
##### ■推奨扉用素材

中折れ : 厚さ3mmのプラスチック段ボール  
 密度 : 500g/mm<sup>2</sup>以下

##### ■許容プラスチック段ボール寸法(単位 : mm)

	G	H	I	J	t
中折れ	120	120	260	600	3
	150	150	320	400	
	170	170	360	300	
	210	210	440	200	

\* 中折れ扉のヒンジは、軽量の樹脂などを前提としています。



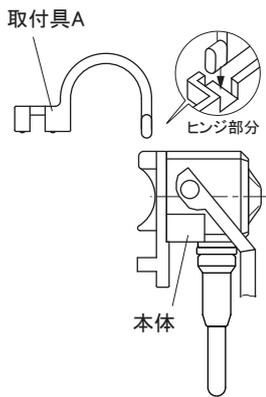
\* プラスチック段ボールを中折れにする場合は、プラスチック段ボールが垂直位置より手前の角度で止まる番号を設定しないでください。閉じる際、下段扉板が吸い付いて下がらない場合があります。



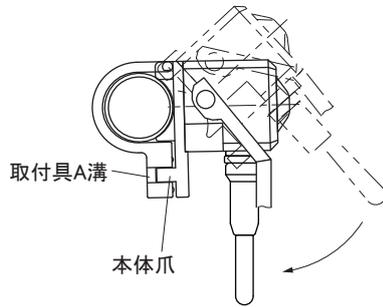
# 【パイプへの取り付け方法】

## ■Hホルダ

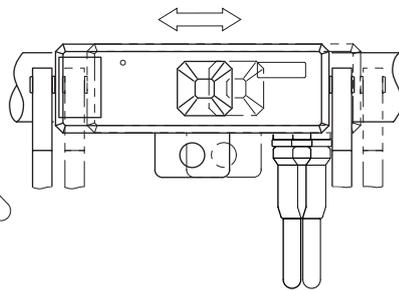
本体ヒンジ部に取付具Aのボスを掛けます。



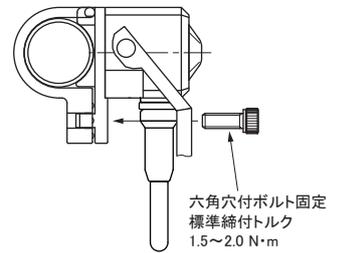
取付具Aをパイプに掛け、本体を引き寄せて合体させます。本体爪が取付具Aの溝に挟まると、仮固定状態となります。



本体をスライドして位置を調整してください。

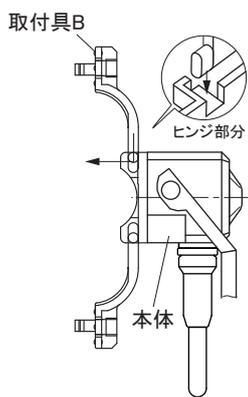


位置決定後、添付のボルトで本固定してください。

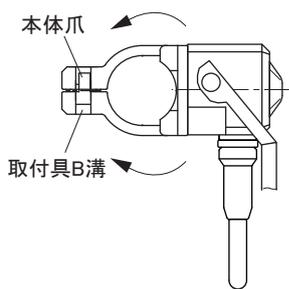


## ■H1ホルダ

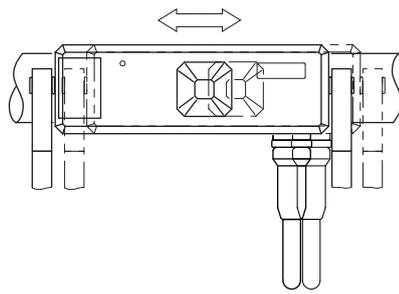
本体ヒンジ部に取付具Bのボスを掛けます。



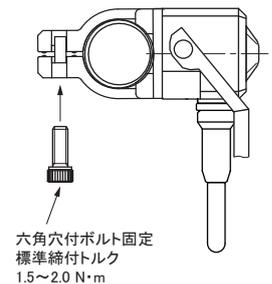
取付具Bをパイプに掛け、本体を引き寄せて合体させます。本体爪が取付具Bの溝に嵌まると、仮固定状態となります。



本体をスライドして位置を調整してください。

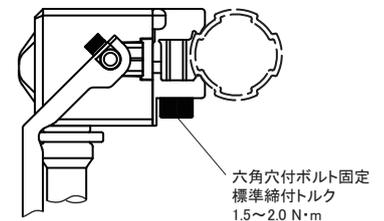
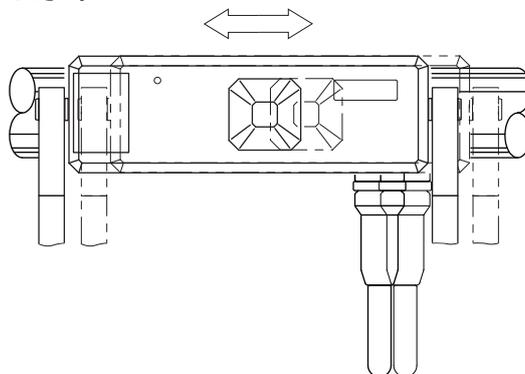
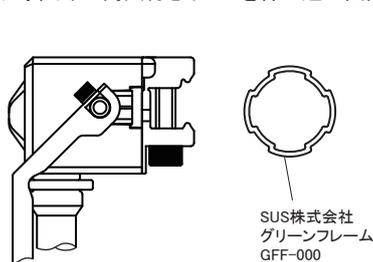


位置決定後、添付のボルトで本固定してください。



## ■SUSホルダ

背面にある固定用突起部をグリーンフレームの突起に引っ掛け、六角穴付きボルトを締め込み固定してください。



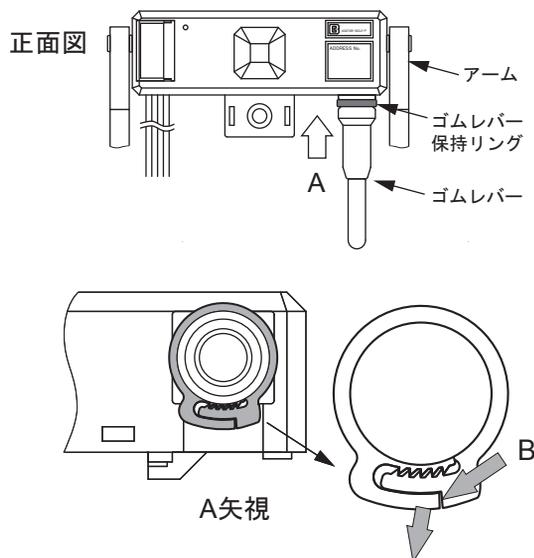
# 【レバー交換方法】



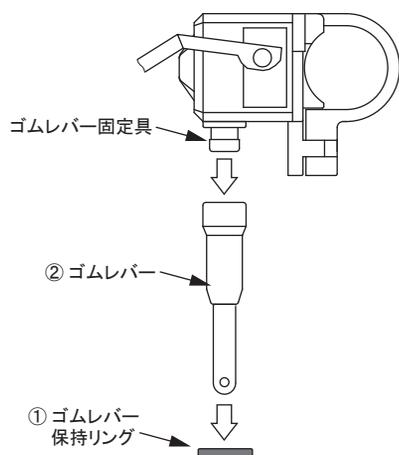
ゴムレバー交換時には、プラスチック段ボールを取り外し、アームをレバーから逃がしてから行ってください。ゴムレバー保持リングの取り外し、装着時に無理なストレスを加えてしまう可能性があり、故障の原因となります。

## ■ゴムレバーの取り外し

- (1) ゴムレバー保持リングの黒印部分をB方向に押し、ストッパ勘合を解除してリングを緩めます。

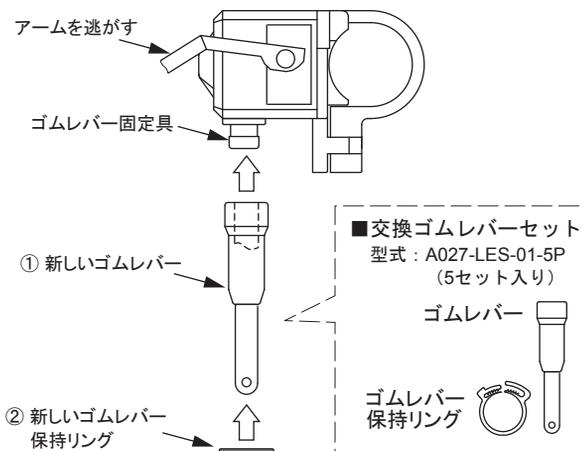


- (2) ①、②の順にゴムレバー固定具からゴムレバーを外します。

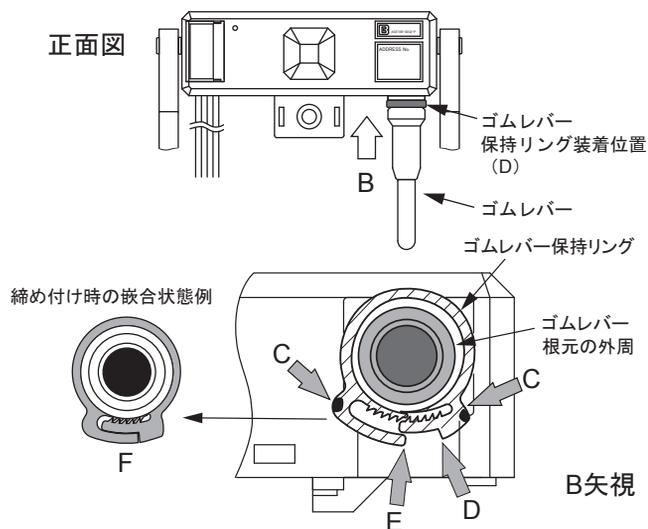


## ■ゴムレバーの取り付け

- (1) ゴムレバー固定具へ新しいゴムレバーを根元までしっかり押し込み、ゴムレバー保持リングをレバーに通します。保持リングは新しい物を使用してください。

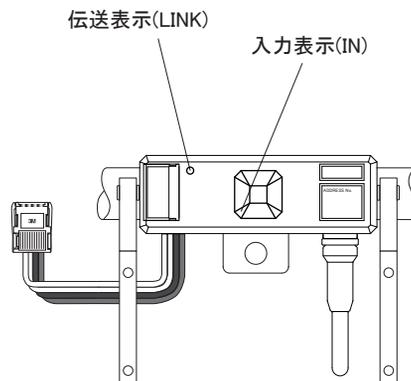


- (2) ゴムレバー保持リングを正面図の (D) 位置 (ゴムレバー根元) に装着します。装着は、プライヤー等で黒印部分をC方向に押しストッパの爪DとEが当るまで嵌合させ (F参照)、ゴムレバー根元の外周を絞めます。締め込み後、レバーを引っ張り固定されている事を確認してください。



## 【モニタ表示】

表示LED	表示状態	モニタ内容
LINK (赤)	点滅	伝送信号受信
	点灯	伝送異常
	消灯	24V電源無し 伝送異常
IN (赤)	点灯	入力ON
	消灯	入力OFF



## 【トラブルシューティング】

本体の表示窓で以下のエラー表示がされた場合は、次のように対処してください。

LINK	原因	処置
○ 消灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポカよけターミナルにAnyWireDB A20 伝送信号が接続されていない。</li> <li>AnyWireシステム自体の電源が入っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポカよけターミナルとAnyWireシステム間が断線していないか確認し、接続を修復してください。</li> <li>AnyWireシステムの電源状況を確認し電源を投入してください。</li> </ul>
● 点灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>D.Gラインが直接24-0V電源に接続されています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AnyWireシステムの信号線へ接続しなおしてください。</li> </ul>

## 【機器パラメータと設定項目】

機器パラメータ番号	対応項目	説明	変数	内容
01	扉開位置	扉開位置を設定します	0	0度
			1	25度
			2	45度
			3	73度
			4	90度
			5	130度
			6	155度
			7	180度
02	扉開位置	扉開位置を設定します	0	0度
			1	25度
			2	45度
			3	73度
			4	90度
			5	130度
			6	155度
			7	180度
03	扉閉動作時間	扉が閉まりだすまでの時間を設定します	0	0.7秒
			1	1秒
			2	2秒
			3	3秒
			4	4秒
			5	5秒
			6	6秒
			7	7秒
			8	8秒
			9	9秒
			10	10秒

# 【仕様】

## ■一般仕様

使用周囲温度/湿度	0~+55°C / 10~90%RH 結露なきこと
保存周囲温度/湿度	-25~+70°C / 10~90%RH 結露なきこと
雰囲気	腐食性ガスがないこと
使用標高※1	0~2000m
汚染度※2	2以下

※1 AnyWire 機器を標高 0m の大気圧以上に加圧した環境で使用、または保存しないでください。誤動作の原因となります。

※2 その機器が使用される環境における、導電性物質の発生度合を示す指標です。汚染度 2 は、非導電性の汚染しか発生しません。ただし、偶発的な凝結によって一時的な導電が起こりうる環境です。

## ■個別仕様

占有点数	入力1点、出力1点		
アドレス設定範囲	0~255		
質量	型式	ホルダ	
	A227XB-F02G3-P□□□	H	SUS
		211g	232g
接続台数	最大64台		
消費電流	待機時	: 19mA	
	表示部ON時	: 522mA	

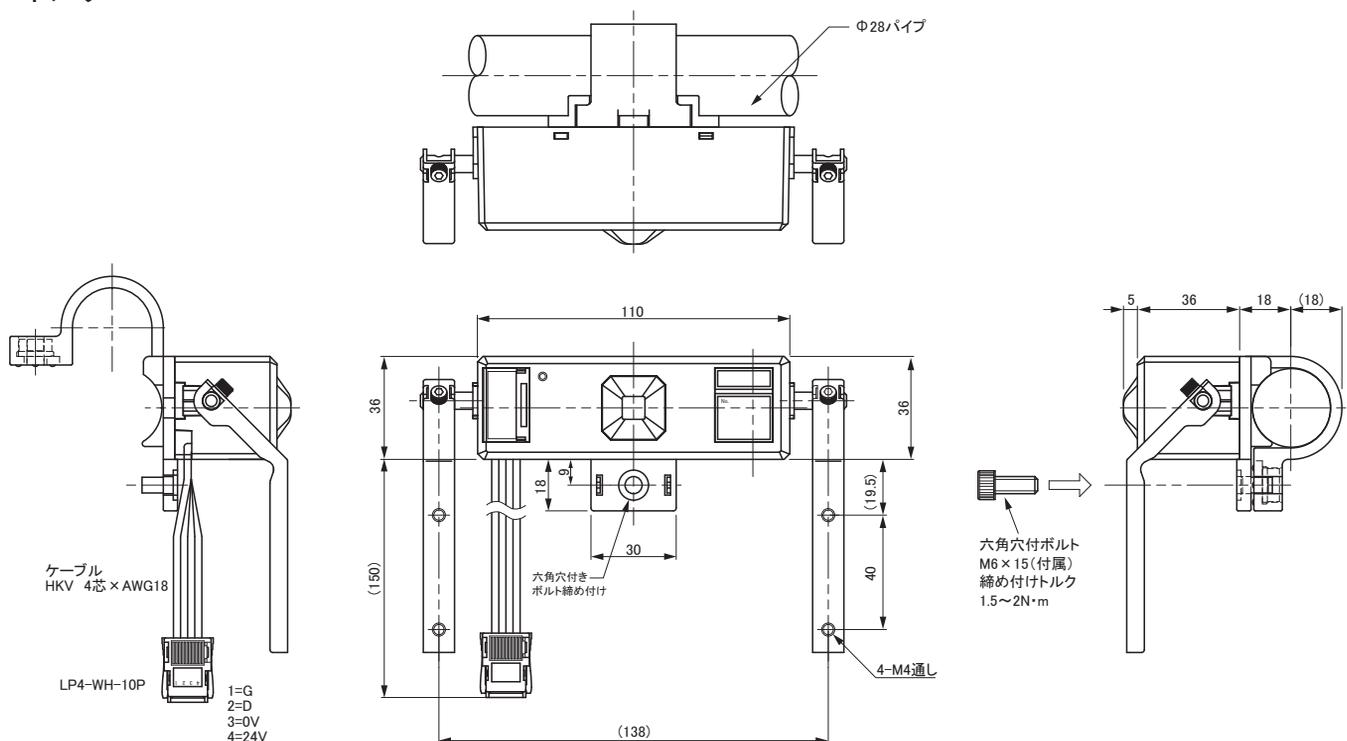
## ■伝送仕様

使用電源電圧	DC24V +15%~-10% (DC21.6~27.6V) リップル0.5Vp-p以下
伝送方式	全2重トータルフレーム・サイクリック方式
同期方式	フレーム/ビット同期方式
伝送手順	AnyWire DB A20プロトコル
接続形態	バス形式(マルチドロップ、T分岐、ツリー方式)
RAS機能	分岐断線検知、伝送ライン短絡検知
接続点数	最大1024点 (IN: 512点、OUT: 512点)
接続台数	最大128台

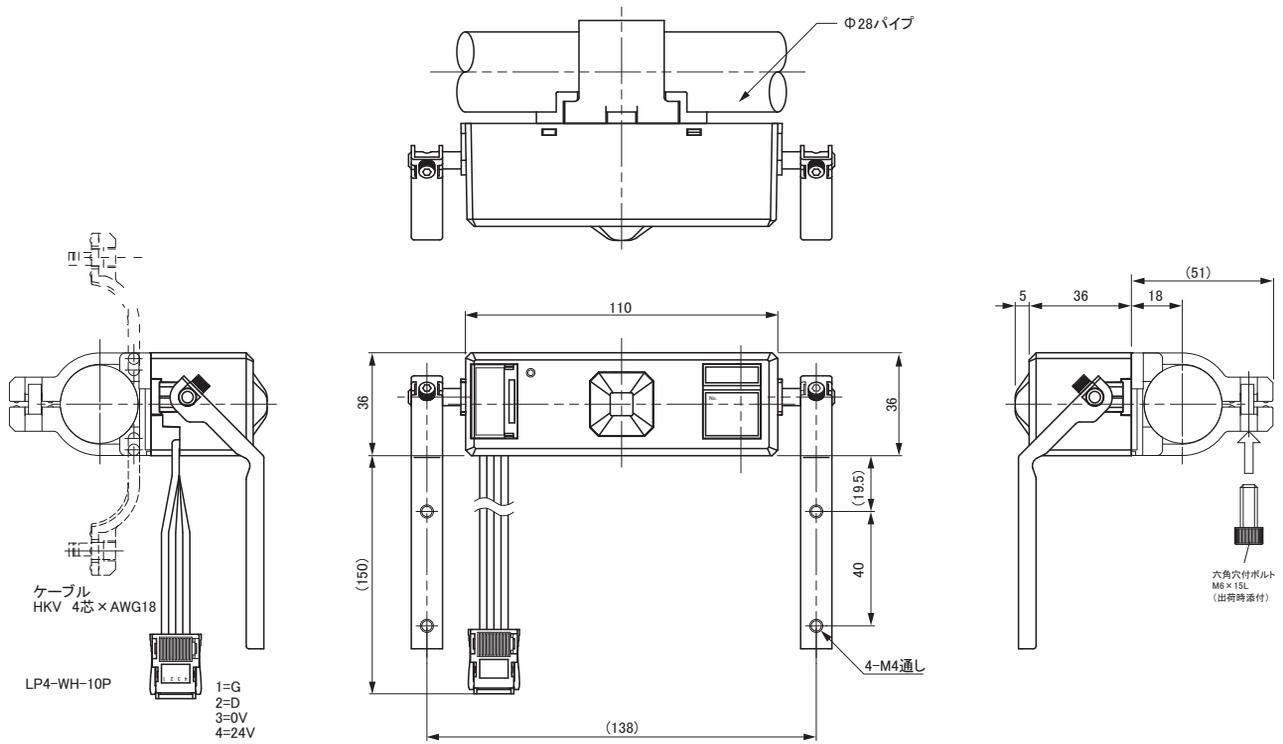
# 【外形寸法図】

単位 : mm

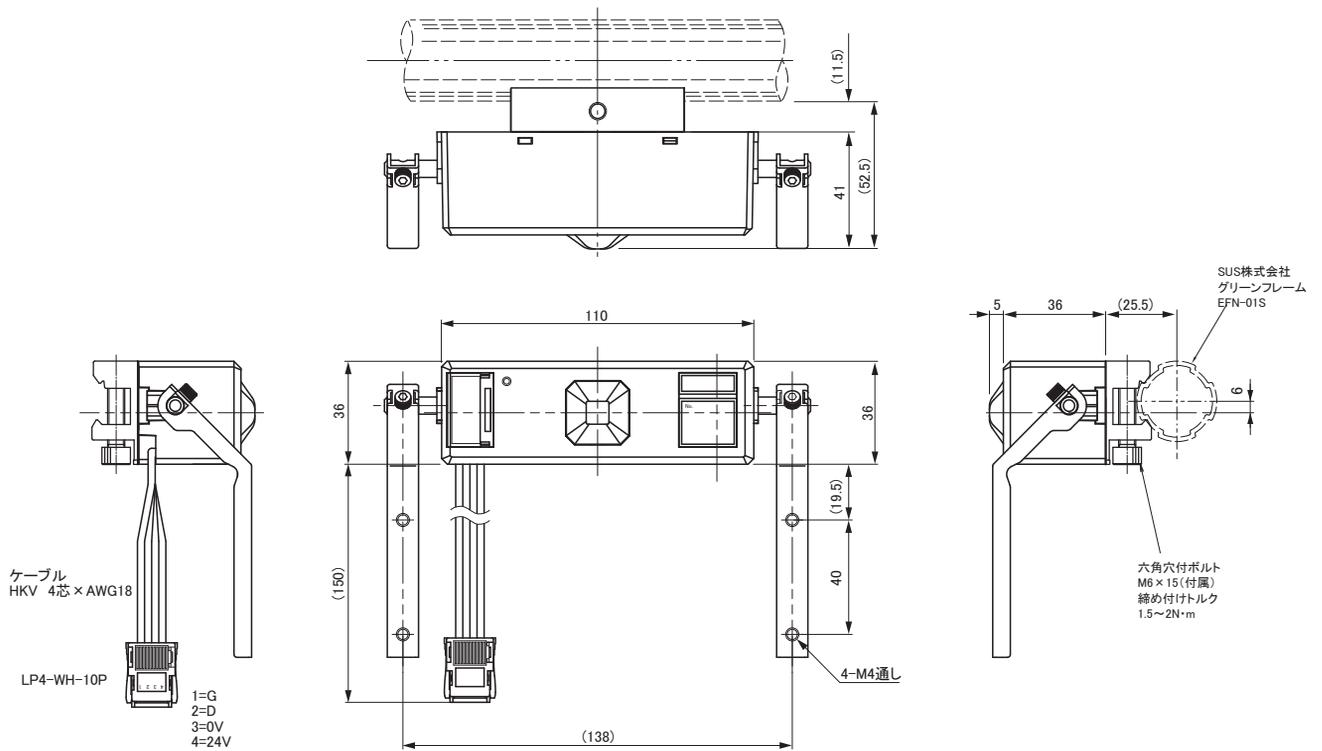
## ■Hホルダ



## ■H1ホルダ



## ■SUSホルダ



## 【中国版RoHS指令】

电子信息产品上所示标记是依据SJ/T11364-2006规定,按照电子信息产品污染控制标识要求制定。

本产品的环保使用期限为10年。如果遵守产品说明书中的操作条件使用电子信息产品,不会发生因产品中的有害物质泄漏或突发异变而引发严重的环境污染,人身事故,或损坏财产等情况。

的产品中有害物质的名称及含量

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 [Cr(VI)]	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
安装基板	×	○	○	○	○	○
框架	○	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T11364 的规定编制。

○ : 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T26572规定的限量要求以下。  
× : 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T26572规定的限量要求。



基于中国标准法的参考规格: GB/T15969.2

## 【連絡先】

 株式会社エニワイヤ

本社 : 〒617-8550 京都府長岡京市馬場園所 1  
TEL: 075-956-1611(代) / FAX: 075-956-1613

営業所 : 西日本営業所、東日本営業所、中部営業所、九州営業所  
<http://www.anywire.jp/>

お問い合わせ窓口:

■ テクニカル サポートダイヤル

受付時間 9:00~18:00(土日祝除く)



**075-952-8077**

■ メールでのお問い合わせ [info@anywire.jp](mailto:info@anywire.jp)